



高品質が要求されるパッケージ印刷

印刷品質高め パッケージ分野に進出

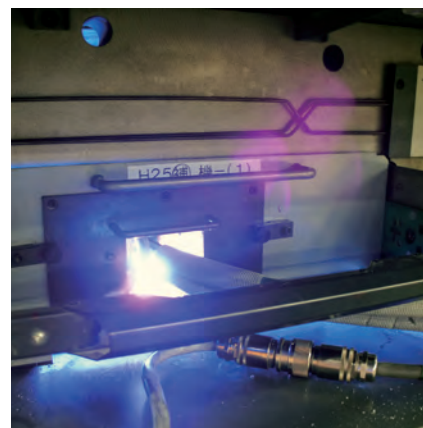
平成25年度 補助事業と具体的成果

■ 事業テーマ

LED-UV乾燥装置の導入による 印刷事業における新分野進出および高品質化計画

■ 事業概要

主力の印刷事業においてLED-UV乾燥装置を導入し、インキの裏付きやこすれがない高品質印刷と、高生産性を実現した。従来、片面6時間、両面12時間かかっていた乾燥工程時間はUVで瞬時に乾燥することでほぼゼロになった。自然乾燥では必要だった、紙と紙の間隔を空けるためのスプレーパウダーも必要がなくなり作業環境が改善。品質が高まったことから、チラシなど低単価の印刷から撤退し、カタログやポスターなど付加価値の高い印刷物へとシフト。さらに、パッケージ分野へ新規参入した。



導入したLED-UV乾燥装置

課題

- チラシやパンフレットなど販促印刷物の需要は減少傾向にあり、高単価な印刷物やパッケージなどへの参入が必要だったが、品質と生産性向上が壁となっていた。

取組

- LED-UV乾燥装置を導入し、課題解決を図った。水銀式UVシステムに比べ、コンパクトで高出力なLED式を導入し、インキを瞬時に強制乾燥・硬化する工程を構築した。

成果

- 乾燥時間はほぼゼロに
- 裏付き、コスレ、傷など不良品を抑制
- 作業環境が改善

業務内容

印刷業を主軸に異業種へ参入し社名も変更

昭和58年に印刷業で創業し、平成元年に東和印刷株式会社を設立。デジタル設備や自動機などを積極的に導入し成長してきた。近年ではセールスプロモーションやホームページ作成など印刷業を核に周辺サービスを広げる多角化を推進していたが、これら周辺事業を手仕舞いして主力の印刷事業を強化した上で、まったく業界が異なるビジネスホテルの清掃事業に参入した。現在、売上高比率は印刷業が約70%で清掃事業が約30%。令和2年10月に社名をTOWAに変更し、別業界の事業の柱を複数構築することで特定マーケットの景況感に左右されない会社形態を目指して進んでいる。

技術専任者を置き、企画・デザインで他社と差別化

主力の印刷事業では、LED-UV乾燥装置ほか、8Kカメラで分解能0.03mmの検査装置を導入し、高品質化と効率化を推進。高付加価値戦略に大きく舵を切り、結婚式招待状や高級商材のカタログ印刷、ポスター印刷、パッケージ印刷などに集中する。売り上げ維持に拘らず利益重視の経営を進め、令和2年9月期決算は経常利益を前期比600%に引き上げた。技術担当の専任者を置き、企画、デザイン、パッケージ形状のホワイトダミー作成から加工・納品まで一貫対応できる体制を構築し、競合他社との差別化を図っている。



微細不良も見逃さない8Kカメラ

技術を磨き、よりニッチな印刷へ足を踏み入れる



高品質化に必要な設備投資に踏み切ったのは、取引先の要望がきっかけでした。結果として通常の印刷会社との差別化ができ、高付加価値な市場で戦える基盤が構築できました。これからも市場の声に耳を傾け、技術を磨き、よりニッチな印刷へ足を踏み入れることで存在感を高めていく所存です。

強みとビジョン

国内で10数社しかできない特殊印刷技術

薄さ0.9mmの段ボールにオフセット印刷する特殊技術が、パッケージ市場展開の強みとなっている。通常、段ボールは印刷してから貼り合わせないと、紙間の波がつぶれたり、印刷がかすれたりする。貼り合わせ後の段ボールでもフルカラーで高精細の印刷が可能なのは、国内印刷事業者約2万3000社のうち、10数社に過ぎないという。これら印刷特殊技術に加え、徹底してデザインや機能性、組み立てやすさの検討を重ねて提案する企画力を活かし顧客の新規開拓を推進している。



自動化された印刷ライン

M&A展開でさらなる多角化

今後10年で積極的なM&Aを展開し、さらなる多角化を進める方針。印刷と清掃の2本柱体制を5本柱にする目標を掲げている。今後、商業印刷の市場は縮小する見通しだが、高本禎郎社長は「宣伝のデジタル化が進んでもモノは動き続ける」と将来を読む。このため、パッケージ分野の市場は底堅い。加えてM&Aでは小売り分野をターゲットとし、社業の多様化を推し進める考えだ。傘下に小売りを入れ、店舗運営のコスト構造を含めノウハウを蓄積することは、主力の印刷業において、顧客に効果的なPRを提案することにも役立ち、相乗効果を見込む。



新規参入した清掃事業



- 社名 株式会社 TOWA
- 代表者 代表取締役社長 高本 禎郎
- 住所 〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中3-9-10
- TEL 06-6782-5551
- FAX 06-6783-5063
- 資本金 30,000千円
- 従業員 75名

<<< 代表取締役社長 高本 禎郎

<https://www.towa-web.com/>

- 主な取引先 文具メーカー、機械メーカー、ビジネスホテル
- 主な保有設備 オフセット印刷機、ハイエンドインライン型品質検査装置、インキコントロールシステム、オンデマンド印刷機
- 主力製品 厚み1ミリメートル以下までの紙・段ボールへの印刷

短納期 企画力 小ロットOK オンライン技術 重産OK 試作OK

REPORTER'S EYE

8Kカメラでの高速検査ラインは圧巻。人の目では不可能な速さと精度で印刷不良を確実に見つけ出す。ただ、多くの企業がそうであるように、TOWAの設備や技術、サービスの力の源泉は「人」であり、その裏には人材育成がある。社員が皆、同じベースで語り合い、経営を考えられるよう、会計ボードゲームなどで知識を底上げしているという。決算や収支報告はフルオープン。経常利益の半分は「社員総取り」とユニークな経営もあり、社員の士気が高い。